

# 第 1 回学校運営協議会報告

稲沢市立千代田中学校  
学校運営協議会事務局  
令和5年5月29日(月)実施

## 1 第1回学校運営協議会の次第について

### (1) 組織づくりについて

- 会長・副会長の選出

### (2) 千代田中学校の学校運営協議会についての説明

- 学校運営協議会を設置する背景と目的について
- 千代田中学校が目指す学校運営協議会について

### (3) 協議事項

- 千代田中学校の学校運営の基本方針について
  - 教育課程の編成及び教育活動全般について
  - 施設管理及び施設設備の整備について
- ※ 上記3つの内容について「学校要覧」をもとに説明  
※ 教育課程の編成及び教育活動全般については、タブレットPCを実際に使用しながら説明

### (4) 情報交換

- 千代田ひまわり畑、千代田挨拶運動について
- 学校運営協議会における3部会の活動内容について

## 2 学校運営協議会の協議事項として話し合われた内容について

### (1) 千代田中学校の学校運営の基本方針について（下線部は昨年度からの変更点）

- 本校の教育目標

豊かな感性をもち、自らの志や目標に向かって努力するとともに、自他の幸せのために  
励む生徒の育成

- 目指す生徒像

- ・ 見通しをもって「こうどう」する生徒
- ・ 自分の可能性を信じて、挑戦し続ける生徒
- ・ 自分と千代田のなかま（学級・地域）を愛する生徒

- 経営方針

生徒一人一人の望ましい成長と発達を念頭に、全教職員が使命感と責任感をもって学校運営に参画する。「対話」を重視して共通理解と協働体制のもとで教育目標の達成に努める。

- ・ 教職員一人一人が持ち味を十分に発揮し、生徒・保護者・地域の方々や教職員にとって魅力のある学校づくりを推し進める。
- ・ 生徒の興味・関心をかき立てる授業を目指し、絶えず研鑽し、資質と能力の向上に努める。また、生徒一人一人の個性を生かした指導法や教具等の工夫・改善に努める。
- ・ 生徒理解に努め、自己肯定感・自己有用感を高める手立てを工夫する。
- ・ 地域の伝統や文化を尊重し、地域に根ざした教育を推進する。
- ・ 連絡ツール等で積極的な情報発信に努め、家庭・地域の理解と協力を得られる教育に努める。

### (2) 学校運営方針についての質疑応答

- 学校運営協議会構想図について

今年度より、地域と学校をつなぐコーディネーターとして、各小中学校区に地域学校協働活動推進員が配置されたが、これまで地域と学校をつないでいきた千代田市民センターや社会福祉協議会の役割はかわってくるのか。

#### 【学校の回答】

千代田市民センターや社会福祉協議会には、これまで通り、地域と学校をつないでいただき、今後、地域学校協働活動推進員も含め、それぞれの立場で学校運営に参画していただきたい。

- 教育課程の編成及び教育活動全般について

特別支援学級である「いぶき学級」に在籍する生徒数はどれくらいか。また、ここ数年の卒業生の進路状況を教えてほしい。

### 【学校の回答】

いぶき学級は、知的障害、自閉・情緒障害、肢体不自由の3学級で、生徒数は6名である。また、その多くが進学し、さまざまな進路先で、元気に活動している。

### (3) 運営方針の承認について

全会一致（拍手）で承認された。

## 3 情報交換について

### (1) 千代田ひまわり畑、千代田あいさつ運動について

今年度も「千代田ひまわり畑」事業を実施する予定である。6月18日（日）に行うひまわりの種まきを手伝ってくれる学生ボランティアを募集し、千代中生のみなさんへの協力を呼びかける。「千代田あいさつ運動」については、千代田市民センター地区まちづくり推進協議会の事業として実施していく。また、夏の盆踊りについては、名称を変更し、「千代田夏まつり」として4年ぶりに開催する方向で計画を進めている。事前の準備や当日の手伝いなどを千代中生にボランティアとして協力の依頼をしていく予定である。

### (2) 3部会について

#### ○ 地域連携部会

地域と学校をつなぐ組織。地域の人材や取組、史跡や文化財などのさまざまな地域素材と、学校の教育活動を支援できるものを連絡・調整していく。

#### 【情報交換の中で話題になったこと】

今年度から各小中学校区に配置された地域学校協働活動推進員と、これまで地域と学校をつなぐコーディネーターをしてきた市民センターや社会福祉協議会との役割を検討していく。また、学校の教育活動に協力をしていただけるボランティアの募集をするときに、各小中学校で別々に行うのではなく、窓口を一つにすることで募集を一度に行うことができるのではないかと。千代田地区の3小中学校の地域学校協働活動推進員と教頭、市民センター、社会福祉協議会で話し合いをしていけるとよい。

#### ○ 学習部会

生徒の学習環境を整えるため、学習活動を支援できる地域の人材や素材について話し合い、活動を通して生徒の学習活動が充実したものになるよう支援する。

#### 【情報交換の中で話題になったこと】

「学校支援ボランティアの募集について（お願い）」を地域で回覧していくことによって、保護者だけでなく、地域の方々から広くボランティアを募ることはよい取り組みだと思ふ。募集の仕方については、ボランティアの活動内容や時間帯を具体的に示し、できる限りボランティアをしていただける方が参加しやすい形を検討するとよい。中学生の保護者としては、支援が難しい現状もあるが、小学校での「読み聞かせ」や「登下校の見守り」を、中学校にも生かせる形で情宣・運用してはどうか。

#### ○ 環境安全部会

学校および地域の環境整備や防災・防犯について話し合い、千代田のなかまが、地域において安全でよりよい生活を営むことができるよう連携を図る。

#### 【情報交換の中で話題になったこと】

本校にスクールサポートスタッフが配置され、また地域ボランティアの方も精力的に花壇等の整備をしてくださり、環境が整っている。交通安全教室を実施し、交通安全を呼びかけているが、一旦停止無視や並列走行などで地域の方からご意見をいただくこともある。小学校のスクールガードさんなど、見かけた方たちが直接生徒に声をかけていただくと、効果があると思ふ。通学路クリーンキャンペーンを、地域のごみゼロ運動として行った。自分たちのまちを自分たちできれいにしていこうという心が育つとよい。

## 4 その他のお願いとして

第1回学校運営協議会の報告をお読みいただき、ご意見・ご感想をお聞かせください。健全な子どもの育成には、学校だけでなく保護者の方々や地域からのご理解・ご協力は不可欠であると考えます。千代田中学校が進める教育活動にご理解をいただき、地域からのさらなるご支援をいただけたら幸いです。

【連絡先】 稲沢市立千代田中学校 教頭 0587-36-2202